

第13回揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 議事要旨(案)

1. 日時 平成21年11月18日(水) 9:30~12:00
2. 場所 主婦会館 プラザエフ 7F「カトレア」
3. 議題
 - (1) 平成21年度のVOC排出インベントリ検討会の進め方について
 - (2) データの信頼性等に基づく暫定的な中間評価とその対応について
 - (3) 主体別の取組状況との整合に基づく中間評価の方法について
4. 出席者
委員: 浦野委員長、泉委員、指宿委員、大石委員、桐明委員、久米委員、柴田委員、高戸委員、野中委員、山口委員、油井委員
オブザーバー: 高坂氏(日本クリーニング環境保全センター)
環境省: 山本大気環境課長、山田大気環境課長補佐
事務局: 株式会社環境計画研究所
5. 議事内容
事務局より、「平成21年度のVOC排出インベントリ検討会の進め方(案)」について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。
 - ・ これまでの3年間にわたる検討の結果を踏まえ、今年度は3割削減という目標達成の評価に支障のある大きな課題の解消を目標として実施する。
 - ・ 推計されたVOC排出量の誤差を定量化することは目標とはせず、誤差を大きくしている主要な課題を決め、経年変化の把握の可能性を含めて精度の向上に取り組むことを目標とする。
 - ・ 物質別排出量の把握も重要なポイントの一つと位置づける。
 - ・ モニタリングデータにも代表性の問題があるため、それとの「整合」の検証は、は大きな矛盾がないことを確認するといった限定的なものとする。
事務局より、「VOC排出インベントリにおける排出量の分類と検討の優先順位(案)」について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。
 - ・ VOC排出インベントリにおいては、発生源品目「その他(不明分)」、「特定できない業種」等があり、これらのうち量的に多いものについては今後の検討が必要である。
事務局より、「発生源品目別排出量の中間評価及び精度向上の方法(案)」について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。
 - ・ 改善のための検討を要すると判断する場合の捕捉率の基準は、70%ではなく80%とすることが適当である。
 - ・ 新たなデータが得られたら基本的に活用するが、データが得られた年度以降に限って反映させ

るか、過去からの「緩やかな変化」を仮定して反映させるべきか、その活用方法についてはさらに検討を要する。

事務局より、「その他の区分別排出量の間接評価及び精度向上の方法(案)」について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。

- ・ 従業員数による都道府県配分は信頼性が低いので、配分指標を決定する際の優先順位を下げて、「他の指標」の一部として扱うこととする。
- ・ 都道府県への配分指標として、工業用洗浄剤に対して日本塗装工業会による「塗装工事の完成工事額」を使うのは不適當で、再検討が必要である。
- ・ 法令取扱分類別の推計では、4 区分に分類できない場合には全て「不明」とするのではなく、例えば「規制施設」と「その他」など情報収集が可能な範囲で集計する方法も検討する。

事務局より、「主体別の取組状況との整合に基づく中間評価の方法(案)」について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。

- ・ 業界団体にて VOC 排出抑制対策の評価指標を設けている場合があり、業界団体にアンケートを行う際、これらについても回答を得られるようにする。
- ・ 塗料の「自動車新車」のように、需要分野等の名称だけでは対象範囲が不明確な場合があるため、アンケート調査を実施する場合は各データに対応する範囲が明確になるよう、需要分野の定義などを併せて示す必要がある。

< 配付資料 >

平成 21 年度 揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 開催要綱

第 13 回 揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 座席表

資料 1 第 12 回 揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 議事要旨

資料 2 平成 21 年度の VOC 排出インベントリ検討会の進め方(案)

資料 3-1 VOC 排出インベントリにおける排出量の分類と検討の優先順位(案)

資料 3-2 発生源品目別排出量の間接評価及び精度向上の方法(案)

資料 3-3 その他の区分別排出量の間接評価及び精度向上の方法(案)

資料 4 主体別の取組状況との整合に基づく中間評価の方法(案)

参考資料 1 「揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリについて」(平成 21 年 3 月揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会)(委員限り)

参考資料 2 「揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ(平成 19 年度排出量)」(平成 21 年 3 月、環境省水・大気環境局大気環境課)(委員限り)

参考資料 3 法令取扱分類別 VOC 排出量の把握方法(案)

参考資料 4 溶剤アンケート結果の活用方法(案)

参考資料 5 今後のスケジュール(案)

以上